ICTニュース 剃毛?除毛(切毛)?

院内感染対策委員会

2019年8月号

手術部位感染率は手術創の分類などさまざまなリスク要因によって大きく異なります。手術患者における病院感染の38%を占め、その3分の2は切開創における感染であり、残りは臓器や体腔における感染であったとのことです。重篤な場合手術患者の死因につながることもあり、重篤でない場合でも入院期間の延長と余計な医療費につながることは他の病院感染と同様です。手術部位感染の予防には抗菌薬の予防的投与、術中や術前、術後におけるさまざまな予防策などが関連しますが、除毛など手術部位の術前処置について確認します。

剃毛:カミソリ使用 根元からそる。傷つける 出血 感染源になる

剃毛を行うと小さな創がいくつもできる

除毛(切毛): 毛の根は残る 電気クリッパで処理した状況

細菌などが付着した毛を除去し術野を確保し消毒を確実に行うこと

制毛の有無と方法、時期の違いによる手術部位感染率の変化に関する諸研究を参照し、手術部位あるいは周辺の体毛が手術の支障となる場合を除いて術前の除毛は行わず、除毛する場合には、手術直前に、なるべく電気クリッパを用いて除毛することが望ましいとしています。剃毛する事で感染率は高まる。手術直前除毛(切毛)が一番手術部位感染率低い。

ポイント

- ・除毛は手術直前がいい。術場で実施している病院が増えている。24時間前だと感染率があがる
- ・皮膚を傷つけない
- サージカルクリッパーの替刃は単回使用
- サージカルクリッパーのボディ使用後は清拭をする。



